

第 3 5 期 平成 2 2 年度

事 業 報 告 書  
決 算 書

自：平成 2 2 年 4 月 1 日

至：平成 2 3 年 3 月 3 1 日

財団法人 アイヌ民族博物館

# 目 次

## ○ 事業報告書

1. 事業の状況 .....	1
2. 処務の概要 .....	2 1

## ○ 決算書

収支計算書 .....	1
収支計算書に対する注記 .....	1 3
貸借対照表 .....	1 4
正味財産増減計算書 .....	2 0
財産目録 .....	2 8
財務諸表に対する注記 .....	2 9

## ○ 監査報告

## ○ 資料

# 第35期平成22年度事業報告書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

## 第1 事業の状況

### ◇入場者の状況

平成22年度の入場者は202,803人となり、昨年度に記録した過去最低の195,383人から7,420人増加する結果となった。増加の要因は、海外からの旅行客の増加、特に韓国、シンガポール、マレーシア等の東南アジアからの旅行客の増加が大きなものであった。

入館者数の推移

	平成21年度	平成22年度	増減
入場者数	195,383	202,803	7,420
入場者数に占める日本人客数	129,145	120,411	▲8,734
日本人割合	66%	59%	▲7%

3月11日の東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故が重なり、宮城県、岩手県、福島県をはじめ関東地方を含めた広範囲に及ぶ地域が、壊滅的でいまだかつてない甚大な被害を受けた。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を願っております。

国別入場者数の推移

		平成21年度	平成22年度	増減
日本人	大人	65,651	62,677	▲2,974
	学生	63,494	57,734	▲5,760
日本人計		129,145	120,411	▲8,734
韓国		34,646	47,092	12,446
シンガポール		15,708	19,397	3,689
台湾		2,799	1,456	▲1,343
マレーシア		2,067	3,546	1,479
中国		4,268	3,290	▲978
香港		504	44	▲460
アメリカ		1,603	918	▲685
ハワイ		353	398	45
タイ		2,531	2,760	229
その他		1,759	3,491	1,732
外国人計		66,238	82,392	16,154

当館においても、平成22年度は21万人台の入場者を見込んでいたが、この度の震災等による影響が即座に現れ、特に海外からの観光客等が激減し、3月の入場者数は前年度比44%まで落ち込む結果となった。

体験学習の利用状況については、これまでも修学旅行入場者数によって増減してきたが、22年度の高校修学旅行入場者数は昨年と比べ6,391人(13.2%)の大きな減少

となり、利用率も11.1%(2,481人)の減少となった。

## ◇財政の状況

平成22年度の一般会計、特別会計を含めた収入の総額は287,206千円で、前年度に比べ一般会計で24,976千円、特別会計で7,061千円、合計で32,037千円の増収となった。

一般会計の収入の内訳は下表の通り、入館者の増加により、公開・体験学習事業で2,343千円の増収となった。さらに一般会計収入を補填するため、昨年に引き続き受託事業を積極的に受注し、全減収分を補うことができた。

世界経済は穏やかに景気を回復しているが、一方、日本経済はデフレによる消費の収縮とあわせて、今回の関東東北地方大震災の影響を受け、景気の低迷とあいまって、観光業にも大きな影響をもたらした。先行き不透明な状況が続く中、震災以後、海外からの観光客が激減すると同時に、国内の旅行等にも大きな影響を与えた。さらに修学旅行などの国内外の旅行も控える傾向が顕著に現れており、平成22年度は収入も増加をしたが、平成23年度は減収がどの程度に収まるのか、現段階では予測が非常に困難な状況にある。

平成22年度からは、白老町から補助金の増額を受けたが、入場料収入とあわせて博物館の運営を維持するためには、伝承公開事業や博物館活動の更なる充実と、新たな顧客を誘致するための戦略と、積極的な誘致活動等、誘客につなげるためのあらゆる宣伝活動を行っていく必要がある。

このように、博物館の運営を維持することは難しい状況になってきており、白老町はもとより北海道や国に対し、アイヌ文化を後世に受け伝える重要な役割を担っているアイヌ民族博物館を存続させることへの支援要請を、今後も続けていく必要がある。

一般会計収入内訳

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	増減
公開・体験学習収入	133,540	135,883	2,343
補助金等収入	5,800	21,350	15,550
受託事業収入	64,735	69,906	5,171
その他雑収入	6,793	8,758	1,965
基本財産受取利息	190	90	▲ 100
特定資産受取利息	0	47	47
計	211,058	236,034	24,976

1-1 : 事業人件費

事業人件費計 : 61,526,180 円

---

定款第4条に掲げる事業を実施するため、以下の通り職員を雇用した。

- (1) 学芸課 副館長1名、正職員4名、特別職1名 計6名 (内学芸員5名)
- (2) 伝承課 正職員12名、臨時職員4名 計16名

なお、(1) に対して白老町から以下の補助金を受けた。

○アイヌ文化調査研究等推進事業補助金 (白老町)

対象経費 : 6,027,798 円 (常勤学芸員1名分の年間人件費)

補助金額 : 5,000,000 円

○アイヌ文化調査研究強化対策事業 (白老町)

対象経費 : 18,109,059 円 (常勤学芸員4名分の年間人件費)

補助金額 : 15,000,000 円

1-2 : 施設設置・管理事業

事業経費計 : 4,125,223 円

---

定款第4条(1)に掲げる事業は以下の通り実施した。

- (1) 都市公園施設の設置・管理

- ・白老町設置に係る都市公園「ポロト公園」の一部、約2haの占用許可を受け、公園施設の維持管理を行った。

- ヒグマ、北海道犬の飼育 (例年通り)

- 有用植物園の整備 (例年通り)

- 写真台の補修 (4月)

- 博物館スロープの塗装 (4月)

- 体験館の床塗装 (3月)

1-3 : 学芸事業

事業経費計 : 9,815,813 円

---

定款第4条(2)(3)(4)に掲げる事業は以下の通り実施した。

- (1) 有形文化財及び関連資料の収集

- ・アイヌ民族に関わる民具資料、記録資料、図書資料等のうち以下の資料を収集した。また、

アイヌ民族と関わりのある新聞記事をスクラップ保存し、資料を作成した。

○資料寄贈 山村久美子氏 木製絵葉書 2点

山下順子氏 アイヌ語集アイヌ語小辞典他 6点

吉岡きぬ子氏 ニポポ他 数点

○図書資料 寄贈図書187点（北海道開拓記念館／財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構他）、会員配布8点

## (2) 無形文化財の収集・記録・保存

・アイヌの言語、口承文芸、芸能、風俗習慣その他の無形の文化的所産について、記録資料を作成し、整理保存した。

○記録資料の作成 DVD 7枚

## (3) 展示公開事業

・アイヌ民族資料を中心に約800点を常時展示した。

・視聴覚展示

○アイヌの歴史と文化に関するビデオを常時上映した。

「アイヌ生活文化再現マニュアル樹皮衣 織る」(財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構)

「イランカラプテ こんにちはアイヌ文化」(財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構)

「アイヌ民族博物館伝承記録 唄う・踊る・語る・奏でる」(財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構)

○体験講座「パクさんから学ぶ韓国語」開催

日程：7月8日、7月15日、7月22日、7月29日

8月5日、8月12日、8月19日、8月26日

9月2日、9月9日、9月16日、9月30日、10月7日

講師：朴炳宰

場所：アイヌ民族博物館映像展示室

## (4) 調査研究事業

ア. 共同研究

・国立歴史民俗博物館

○第4展示室リニューアル委員会

日程：4月15日～16日

出席：野本正博

○第7回研究会「地域開発における文化の保存と利用」

日程：12月22日、23日

共同研究者：野本正博

場所：アイヌ民族博物館、アイヌ湖畔シアター

○総合展示第4室新構築会議

日程：3月18日

出席：野本正博

- 平成22年度財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構研究助成

「アイヌ工芸品のブランド化に向けた調査研究」

日程：10月2日～10月10日

派遣：野本正博

場所：フィンランド共和国

#### イ. 執筆協力

- 白老町教育委員会『小学校社会科副読本わたしたちの白老』「アイヌの人たちと白老のまち」

執筆者：村木美幸

- 財団法人全日本社会教育連合『社会教育』（2010年8月号）

「財団法人アイヌ民族博物館の実践—アイヌ文化の継承に果たす博物館の役割—」

執筆者：野本正博

#### ウ. 社団法人北海道アイヌ協会への協力

- 「アイヌ工芸品・民芸品の市場調査」検討委員会

日程：12月15日、2月7日

派遣：野本正博

場所：札幌市

- 「アイヌ工芸品・民芸品の市場調査」報告会

日程：3月2日、3月7日

派遣：野本正博

場所：平取町イオル交流センター、阿寒アイヌ工芸センター

#### エ. 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構への協力

- 平成22年度アイヌ工芸品展企画委員会

日程：4月23日、6月18日

派遣：野本正博

- アイヌ文化再現マニュアル企画委員会

日程：6月23日

派遣：野本正博

- 平成23年度アイヌ工芸品展企画委員会

期間：平成22年4月16日～平成24年3月31日(2ヶ年)

委嘱者：村木美幸

- 平成22年度助成事業審査委員会  
日程：6月8日～9日、7月29日  
派遣：野本正博
- 平成22年度アイヌ工芸品展「アイヌー美を求める心」開催に伴う協力  
貸出資料：294点  
貸出期間：7月10日～1月31日  
開催場所：小樽市総合博物館（7月17日～9月15日）  
川崎市市民ミュージアム（9月18日～11月7日）  
沖縄県立博物館・美術館（12月4日～1月10日）
- 平成22年度アイヌ工芸品展小樽会場への協力  
資料展示作業：7月15日～16日  
開会式：7月17日  
ギャラリートーク：7月25日  
チセ設営：7月12日～14日  
チセ撤去作業：9月6日～7日  
派遣：野本正博  
場所：小樽市総合博物館
- 平成22年度アイヌ工芸品展川崎会場への協力  
資料展示作業：9月15日～17日  
開会式：9月18日  
チセ設営：9月14日～9月16日  
チセ撤去：11月8日～9日  
派遣：野本正博、新井田幹夫、塩田知治  
場所：川崎市市民ミュージアム
- 平成22年度アイヌ工芸品展沖縄会場への協力  
資料展示作業、チセ設営：11月30日～12月2日  
開会式：12月3日  
講演会：12月12日  
チセ撤去：1月11日～12日  
派遣：野本正博、新井田幹夫、岡田恵介、木田瑞恵、児玉マリ  
場所：沖縄県立博物館・美術館
- 平成22年度アイヌ文化賞等表彰者選考委員会  
日程：9月28日  
派遣：村木美幸
- 平成23年度アイヌ工芸品展第1回企画委員会

日程：2月21日

派遣：村木美幸

○平成22年度アイヌ工芸品展計画検討委員会

日程：3月16日

派遣：村木美幸

オ. 大学・博物館等の教育機関関連への協力

○2010年度 JICA「博物館集中コース」に係る研究生受け入れ、講演

日程：6月4日

担当者：野本正博

○日胆地区博物館等連絡協議会総会・研修会開催

日程：6月10日～6月11日

講師：野本正博、朴炳宰

情報交換会出席：牧野正典、村木美幸、野本正博、木田瑞恵

場所：アイヌ民族博物館映像展示室、ポロトの森

○九州国立博物館資料買取評価委員

期間：6月29日～6月30日、6月30日～7月1日

派遣：村木美幸、野本正博

場所：九州国立博物館

○平成22年度第1回北海道博物館協会役員会出席

日程：7月8日

派遣：牧野正典

場所：札幌市青少年科学館

○名寄市立大学短期大学部総合演習への講師派遣

日程：7月16日

講師：村木美幸

テーマ：「アイヌ民族の現在」

場所：北海道立青年の家

○放送大学テレビ講義番組「博物館概論」撮影協力

撮影日：7月15日

対応：野本正博

○平成22年度日胆地区博物館等連絡協議会研修会

日程：10月14日～10月15日

派遣：村木美幸

場所：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター静内研究牧場（新ひだか町）

- 天使大学看護栄養部栄養学科「食文化論アイヌの食文化」講師派遣  
 日程：10月19日  
 講師：村木美幸  
 場所：天使大学
- 北海道大学アイヌ・先住民研究センター「pet kamuy nomi」撮影協力  
 日程：9月9日～9月10日  
 場所：ポロチセ、ウヨロ川等  
 撮影協力：野本勝信、野本三治、山内久美子
- 黒松内ぶなの森自然学校「田舎の自然学校指導者育成講座」講師派遣  
 日程：10月1日～10月2日  
 講師：村木美幸  
 テーマ：アイヌの食文化  
 場所：黒松内ぶなの森自然学校（寿都郡黒松内町）
- 北大総合博物館で学ぼう「ヒグマ学入門」  
 日程：10月17日  
 講師：野本正博  
 テーマ：クマ送り儀礼
- 苫小牧駒澤大学環太平洋・アイヌ文化研究所2010年度シンポジウム  
 「アイヌ民族と北方圏の食文化」  
 日程：10月28日  
 講師：村木美幸  
 テーマ：アイヌ民族の食文化  
 場所：苫小牧駒澤大学C103大講義室
- 平成22年度北海道教育庁胆振教育局主催 初任者研修  
 日程：11月4日、11月25日  
 講師：村木美幸、野本正博、岡田恵介、木田瑞恵
- 千歳市緑丘小学校におけるアイヌ文化学習資料の提供  
 提供：シナノキの皮
- 国立民族学博物館アイヌ文化学習に使用する民具製作協力  
 依頼民具：手甲、脚絆、前掛け、帯、魚皮(鮭)、がらがら 計7点

カ. 白老町及び町内学校への協力

- 小学校社会科副読本編集委員会  
 日程：7月5日、8月23日、9月6日、9月27日  
 派遣：村木美幸

場所：白老町コミュニティーセンター208号室、白老町教育委員会会議室

○職員研修講座 アイヌ文化体験・体感交流事業

日程：7月28日～7月30日

○平成22年度白老町伝統文化継承者認定における小委員会

日程：10月13日

派遣：村木美幸

場所：白老町教育委員会会議室

○白老町立萩野中学校2学年生徒2名、職業体験受け入れ

体験内容：学芸員業務

日程：12月2日、12月3日

対応：村木美幸、木田瑞恵

○平成22年度白老町文化財等運営審議会

日時：2月4日

派遣：村木美幸

場所：白老町教育委員会会議室

○白老町内学校への協力

5月18日：白老小学校2年生31名 遠足受入

6月17日：竹浦中学校1年生12名 有用植物について

7月16日：竹浦中学校3年生14名 伝統料理体験、学芸員講話、トンコリ演奏体験

7月20日：萩野小学校4年生30名 彫刻体験

9月15日：萩野中学校1年生14名 インタビュー対応

10月5日：白老小学校4年生29名 ワークシート、トンコリ演奏体験

10月7日：白老小学校5年生34名 ふるさと学習、刺繍体験、質疑応答

11月15日：社台小学校3・4年生5名 刺繍体験

12月9日：白老小学校3年生29名 ふるさと学習、伝統料理体験

12月20日：社台小学校5・6年生11名 ムックリ製作体験

1月25日：白老小学校6年生27名 トンコリ演奏体験

1月31日：萩野小学校3年生31名 出前講座「ふるさと学習」

2月9日：虎杖小学校4年生11名 伝統料理体験

2月9日：緑丘小学校5年生48名 ふるさと学習、出張講話、出張体験学習(刺繍)

2月16日：萩野小学校3年生31名 ワークシート、質疑応答、伝統料理体験

2月28日：緑丘小学校4年生49名 伝統料理体験

キ. その他

○アイヌ文化振興・研究推進機構「平成22・23年度アイヌ語指導者育成講座」への推薦

- 推薦希望者：川村このみ、木村君由美、八幡一巖
- 先住民族の10年市民連絡会「2010連続セミナー」講師派遣
    - 日程：6月11日
    - 講師：野本正博
    - テーマ：アイヌ民族にとっての海のイウォロ（伝統的生活空間）
    - 場所：東京都アイヌ文化交流センター
  - アイヌ文化振興・研究推進機構「平成22年度研究助成」申請のための推薦依頼協力
    - 依頼者：千葉伸彦
    - 研究テーマ：久保寺逸彦の収録したトンコリ楽曲の研究
  - 前田佳子氏企画展「布に生きづくアイヌ文様」協賛
    - 日程：11月3日～11月15日
    - 主催：前田佳子
    - 場所：大阪府高槻市
  - 「2011年洞爺湖温泉冬まつり」中国語通訳派遣、リーフレット翻訳
    - 期間：2月5日～6日
    - 派遣：児島大輝
    - 場所：洞爺湖町
  - フィンランドセンター北海道事務所開設式典
    - 日時：3月3日
    - 派遣：野本正博
    - 場所：札幌市
  - 苫小牧市主催「アイヌ料理講習会」講師派遣
    - 日時：3月25日
    - 派遣：村木美幸
    - 場所：苫小牧市生活館

ク. 他の機関から委嘱された委員など

- ・村木美幸：北北海道農政部食の安全推進局・北海道食育コーディネイター／九州国立博物館資料買取評価委員／白老町文化財等運営審議委員／白老社会教育委員／白老町社会科副読本編集委員、平成23年度アイヌ工芸品展企画委員、平成22年度アイヌ工芸品展計画検討委員、平成22年度アイヌ文化賞等表彰者選考委員
- ・野本正博：国立民族学博物館研究員、国立歴史民俗博物館共同研究員、国立歴史民俗博物館第4室展示リニューアル委員会委員、九州国立博物館買取評価委員、北海道大学非常勤講師、財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構 助成事業審査委員会委員、アイヌ工芸品企画委員会委員、アイヌ文化再生マニュアル企画委員会委員、アイヌ文化活

## 動アドバイザー

### (5) コタンメールの発行

- ・コタンメールを発行し、町内を中心に配布した。

発行号：53号（4月15日発行）～61号（1月25日発行）

部数：各号200部～1300部

配布先：JR白老駅、白老元陣屋資料館、イオル事務所チキサニ、館内、町内会回覧板他

### (6) 博物館施設の設置・管理

- 博物館床メンテナンス（5月）
- 博物館ボイラー修理（7月）
- 博物館ボイラー冷房ユニット点検（10月）
- 博物館ボイラー故障につき修理（10月）
- 博物館床清掃（2月）
- 博物館地下タンク漏洩検査（2月）

## 1-4：普及事業

事業経費計：7,747,915円

---

定款第4条（4）に掲げる事業は以下の通り実施した。

### (1) アイヌ文化体験学習

- ・ムックリ演奏・製作、アイヌ文様刺繍・彫刻、アイヌ伝統料理試食、アイヌ古式舞踊等の各種体験学習を実施し、学校団体を中心にのべ19,785人(前年度比▲11.1%)が利用した。

### (2) アイヌ文化講演会（学芸員講話）

- ・学校団体等の要望に応じ、アイヌの歴史と文化などを内容とする学芸員講話を実施した。
- 学芸員講話 28回
- 出張講話 2回

### (3) 学習室の設置・運営

- ・博物館旧館に図書資料、視聴覚資料等が利用可能な学習室を常設した。

### (4) 博物館ボランティア

- ・前年度に引き続き、ボランティア希望者5名を登録し、職員と連携しながら入館者の解説、案内、体験学習指導などの活動を行った。
- 登録者：長谷川繁美／筒井達雄／芳徳尚／伊藤定幸／中村齋
- のべ日数：454日

### (5) インターネット事業

- ・ホームページを運営し、常時アクセス可能とした。

○ホームページ : <http://www.ainu-museum.or.jp>

○訪問者数 のべ1,738,852件(2000年7月1日~2011年3月31日)

○年間140,596件(2010年4月1日~2011年3月31日)

○従来の日本語、英語、中国語(繁体字)に加え、当年度は新たに韓国語、中国語(簡体字)を追加し、多言語化を進めた。

## 1-5 : 伝承公開事業

事業経費計 : 22,068,403円

定款第4条(5)(6)に掲げる事業は以下の通り実施した。

### (1) 国指定重要無形民俗文化財アイヌ古式舞踊の公開

#### ア. 定時公演

・年間202,803人の入場者に対し、アイヌ文化に関する解説と古式舞踊(お話・踊り)を実施した。

○古式舞踊公演…高橋志保子/石田慈久恵/山田真由美/田下千代子/渡邊はるみ/中村幸子/山内久美子/伊藤里美/土崎雪子/山本スナ子/三上真沙美/中野巴絵/河岸麗子/今野美帆/本間詩穂/鈴木良子/山丸郁夫/野本三治/竹内章吾

○アイヌ文化解説(お話)…山丸郁夫/野本三治/竹内章吾

#### イ. 夜間公演「ポロトコタンの夜」

・8年目に当たる当年は、計7日間の公演を行い、食事付きプラン等を実施した。

○主催 : 「ポロトコタンの夜」実行委員会/北海道新聞苫小牧支社

○期間 : 7月30日、31日、8月6日、7日、12日、13日、14日 計7日間

○時間 : 開場18時30分 博物館見学18時40分~19時15分 公演19時30分~20時15分

○入場者 : 515人(平均73.5人/日)

○食事会場 : 7月30、31日 : 炭火焼レストランカウベル 8月6、7日 : 白老牛の店  
いわさき 8月12、13、14日 : 炭火焼レストラン牛の里

#### ウ. 派遣公演等

・館外からの要請により、以下の通り派遣公演を実施した。

○5月6日~10日 「2010 韓国ハイソウルフェスティバル」古式舞踊公演 大韓民国  
12名

○5月25日 「支笏湖温泉水の譚」古式舞踊公演 千歳市 10人

○5月28日 「ジェイファー保険組合全国大会」ムックリ演奏 札幌市 2名

○5月30日 「第7回hokkai cup 2010ソフト・ダーツ大会」古式舞踊公演 札幌市 4名

- 6月12日 「野口観光第一名水亭」古式舞踊公演 伊達市 10人
- 6月15日 「シップリサイクル国際シンポジウム in 室蘭」古式舞踊公演 室蘭市 9名
- 7月1日～10月31日のうち計8回公演「登別第一滝本館第2回感謝祭」古式舞踊公演  
登別市 各10名
- 8月2日 「2010日本YPO北海道夏期大学」古式舞踊公演 洞爺湖町 10名
- 8月8日 移動博物館事業「アイヌみんぱくフェア in 函館」古式舞踊公演 函館市 14人
- 8月29日 「第28回しらおい笑顔まつり」古式舞踊公演 白老町 8人
- 9月1日～6日 「2010中国・上海万博 北海道の日」古式舞踊公演 中華人民共和国  
12名
- 9月12日 「アイヌフォーラム北海道2010」古式舞踊公演 札幌市 11名
- 9月27日 東京出張公演（会場：椿山荘）古式舞踊公演 東京都 13名
- 10月11日 移動博物館事業「アイヌみんぱくフェア in 円山動物園」古式舞踊公演  
札幌市 11人
- 10月14日 「全国木材産業振興大会」古式舞踊公演 札幌市 9人
- 12月9日～10日 「アイヌ民族博物館フェア in 横浜」古式舞踊公演 横浜市 14名
- 2月13日 「第2戦伊達雪まつり冬の陣」古式舞踊公演 伊達市 8名
- 2月8、9日 「札幌雪祭り」古式舞踊公演 札幌市 8人

## (2) 伝統工芸の伝承保存

・ポンチセを拠点として本格的な工芸作品の製作に取り組むと同時に、製作の実演公開を行った。  
また当館伝承課のOBを中心に伝承ボランティアを組織し協力を受けた。

### [製作者及び作品]

- 山丸郁夫 祭具：数点、儀礼用イナウ（木弊）：数点
- 新井田幹夫 祭具：数点、儀礼用イナウ（木弊）：数点
- 野本三治 儀礼用イナウ（木弊）：数点、サパンペ（冠）：5点
- 竹内章吾 体験用イマニ（串）：数点
- 三上真沙美 陣羽織：1点
- 伊藤里美 ツル羽刺繍：2点、ポンキナ（模様）：2点、キナ（模様）1点
- 中村幸子 ツル羽刺繍：2点
- 石田慈久恵 ルウンペ：数点
- 山田真由美 タラ（背負い紐）：1点、エムシアツ：1点、ミニルウンペ：1点
- 山内久美子 樺太着物・帽子：2点、ルウンペ・レクトウンペ：2点、陣羽織・半纏・  
モウル：4点
- 河岸麗子 エムシアツ：1点、アットウシ（着物）：1点、キナ（模様）：1点、糸玉：1点
- 中野巴絵 タラ（背負い紐）：1点、エムシアツ：1点、キナ（無地）：1点
- 野本リヨ エムシアツ：1点、タラ（背負い紐）：1点

○下河ヤエ ルウンペ（木綿）：1点

(3) 伝統儀式の伝承

- ・儀式伝承及びアイヌの精神文化について理解を深めるため、以下の儀式を実施した。

○チュプカムイノミ（月例の安全祈願）

開催日：4月1日、5月1日、6月1日、7月1日、8月1日、8月31日、10月1日、  
12月1日、1月6日、2月1日、3月1日

祭主：山丸郁夫

○春のコタンノミ（集落の祭り）／チプサンケ（舟下ろしの儀式）

開催日：5月1日

祭主：山丸郁夫

○シリカプ送りの儀式／シンヌラッパ（先祖供養祭）

開催日：8月17日

祭主：山丸郁夫

○ペッカムイノミ（初鮭を迎える儀式）

開催日：9月10日

祭主：山丸郁夫

○秋のコタンノミ（集落の祭り）

開催日：11月6日

祭主：山丸郁夫

(4) 伝承ボランティア

- ・定年退職者や町内工芸家7名にボランティアを委嘱し、5月～10月の期間、ポンチセ、ポロチセなどにおいて手工芸製作の実演を行った。

○野本リヨ／下河ヤエ／山崎シマ子／村田岩子／石井シゲ／田村弘子／出町紀子

○のべ日数：406日

1-6：広報・渉外事業

事業経費計：3,854,593円

---

定款第4条（9）に掲げる事業は以下の通り実施した。

- ・平成22年度は白老町や白老観光協会など他の機関と協力のもと、道内、国内、海外の旅行者、学校などへの宣伝誘客活動を行った。

○4月15、16、20日 道内誘客活動 札幌市、石狩管内 岡田恵介

○6月17日 韓国エージェント商談会、懇親会 洞爺湖町 石井和彦事務局長、野本三治  
伝承係長、朴炳宰

- 6月30日～7月1日 北海道道央地域観光プロモーション・首都圏教育旅行誘客促進事業参加 東京都、神奈川県 山丸郁夫
- 7月12日 道央圏教育旅行誘致推進会議 札幌市役所 岡田恵介
- 7月21日 ふるさと北海道応援企画におけるPR活動 札幌市 石井和彦、山丸郁夫、岡田恵介、山田真由美、三上真沙美、中村幸子、山本スナ子、高橋志保子
- 8月6日 北海道観光機構道央部会ワーキング会議出席 札幌市 岡田恵介
- 8月29日～9月3日 関西誘客活動 大阪府、京都府、奈良県、兵庫県 岡田恵介
- 9月11日 北海道教育旅行研修会参加 札幌市定山溪 岡田恵介
- 9月27日 北海道大学アイヌ・先住民研究センター「博物館プロジェクト」参加 札幌市 岡田恵介
- 1月9日～15日 韓国誘客活動 ソウル市及び近郊都市 石井和彦、野本三治、岡田恵介
- 2月21日～25日 平成22年度首都圏・関西圏教育旅行誘客キャラバン 茨城県 岡田恵介 吉田賢
- 3月15日～16日 道内誘客活動 岩見沢市市内小学校 吉田賢
- 3月16日～17日 道内誘客活動 札幌市市内小学校 岡田恵介
- 3月22日～25日 登別・白老観光連絡協議会道外誘客活動 徳島県、香川県 岡田恵介

1-7：イオル再生事業事業森野地区自然素材等栽培事業（財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構受託事業）

事業経費計：6,121,659円

定款第4条（6）（7）に掲げる事業は以下の通り実施した。

（1）植物等栽培業務

・イオル再生事業の一環として、森野旧苗畑地区で行う穀物等の栽培について、平成18年度、19年度、20年度、21年度に植栽した穀物等の育成状況を記録観察する等、定期的な管理育成業務を行った。

○実施場所：森野旧苗畑地区、ヨコスト湿原

○育成管理者：新井田幹夫

○期間：4月1日～3月31日

ア 穀物試験栽培：アワ、ヒエ、イナキビを栽培した。

イ 苗木試験栽培：平成18年度、19年度、20年度、21年度に実施した移植苗木の成長記録を取るとともに、苗木の補植等を行い、自然素材の安定的確保を図った。

ウ 有用薬用植物試験栽培：10種類程度の有用植物を山採りし、試験栽培を実施し種子の採取や生育物の利活用を図った。

- エ 海浜植物試験栽培：20年度に種子から栽培したハマボウフの生育状況や植生環境等のデータを取り、自然素材の安定的確保、活用を図った。
- オ 保護観察、定期巡視視察：自然災害やエゾシカ等による食害等を未然に防ぐため、定期的な巡視を行った。

1-8：ポロト公衆トイレ管理事業（白老町受託事業）

事業経費計：1,604,368円

---

定款第4条（1）（9）に掲げる事業は以下の通り実施した。

（1）人件費

- ・臨時職員2名（交代勤務）を雇用した。

1-9：イオル伝承者育成事業（財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構受託事業）

事業経費計：20,045,997円

---

定款第4条（6）（7）に掲げる事業は以下の通り実施した。

（1）伝承者育成事業

- ・アイヌ民族文化に関する総合的な知識や技術・技能等を備える人材育成を目的に、実習、講義等の研修を実施した。また当年は3年継続事業の最終年にあたり、5名の研修生を受入れた。
- 期間：4月1日～3月21日
- 受講者数：5人
- 講座日数：246日
- 外部講師：千葉伸彦（ギタリスト・アイヌ音楽研究家）／前田菜穂子（登別熊牧場ひぐま博物館）／安田千夏（ウトナイ湖サンクチュアリーレンジャー）
- 内部講師：村木美幸／野本正博／木田瑞恵／北原次郎太／石田慈久恵／山田真由美／河岸麗子／朴炳宰／中村幸子／山本スナ子

1-10：ふるさと雇用再生特別対策推進事業（白老町受託事業）

事業経費計：19,309,934円

---

定款第4条（6）（7）に掲げる事業は以下の通り実施した。

(1) 前年度からの継続事業を実施するとともに、本年は新たにアイヌ民族伝統的家屋「チセ」の建設及び改修技術の伝承者養成を行った。

○期間：4月1日～3月31日 定期職員2名、臨時職員12名雇用

○業務内容：

- ア 博物館の入館者や近隣の温泉に宿泊の児童生徒に対する出前講座
- イ アイヌ古式舞踊の伝承者、実演者の養成と配置
- ウ アイヌ伝統工芸「刺繍・ゴザ編み」の技能者の養成と配置
- エ アイヌ民族伝統保存食の調査・研究を基にした伝承食の開発
- オ 胆振管内教職員に対する指導者研究事業
- カ アイヌ民族伝統的家屋「チセ」の建設・改修技術の伝承者養成

---

1-11：アイヌ文化海外発信事業（白老町受託事業）

事業経費計：5,369,236円

---

定款第4条（6）（7）に掲げる事業は以下の通り実施した。

(1) 人件費

- ・臨時職員2名を雇用した（半期毎各1名）。

○期間：4月1日～11月31日：韓国語通訳

12月1日～3月31日：中国語通訳

(2) アイヌ文化海外発信事業

- ・近年、来館者の約半数が外国人旅行者という状況が続いているが、当館では韓国語などのアジア語圏の語学に長けた人材がなく、通訳ガイドの養成が急務となっていた。そこで、アイヌ文化を主とした通訳ガイドを養成するとともに、アジア圏の修学旅行誘客において、通訳ガイドを活用する事業を行った。

○業務内容：

- ア アイヌ文化研修
- イ アジア圏観光客へのアイヌ文化の解説
- ウ アジア圏及び旅行会社への誘客活動

---

1-12：イオルチセ管理事業（財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構受託事業）

事業経費計：3,014,296円

---

定款第4条（6）（7）に掲げる事業は以下の通り実施した。

(1) チセ管理事業

- ・昨年度のイオルチセ建設事業によって建設されたチセの、維持管理を行った。

○期間：7月1日～3月31日 臨時職員1名雇用

○業務内容

- ア 平成20年度、21年度に建設したチセ三棟の維持管理を行った。

---

1-13：観光コンシェルジュ担い手事業（白老町受託事業）

事業経費計：2,719,500円

---

定款第4条（6）（7）に掲げる事業は以下の通り実施した。

(1) 人件費

- ・臨時職員2名を雇用した。（途中1名離職）

(2) 観光コンシェルジュ担い手事業

- ・当館を白老町の観光の拠点とするため、来場者に対するホスピタリティ及び白老町の観光を学習し、アイヌ文化と白老町を効果的にPRできる人材育成を行った。

○期間：4月1日～3月31日

○業務内容：

- ア 観光及びアイヌ文化研修
- イ アイヌ文化伝承公開事業
- ウ 体験学習実施業務

---

1-14：アイヌ伝統的文化の確かな継承促進事業（文化庁受託事業）

事業経費計：10,132,562円

---

定款第4条（6）（7）に掲げる事業は以下の通り実施した。

(1) 人件費

- ・臨時職員12名を雇用した。

(2) 伝統的衣服複製品製作事業

- ・アイヌ衣服文化の伝承、保存を推進するため、当館が収蔵する各地域の木綿衣の複製品製作を行った。また製作した木綿衣を、「アイヌ文化フェスティバル in しらおい」及び「作品展 アイヌ民族の晴れ着ールウンペ」において展示公開した。

○製作期間：8月1日～3月31日 臨時職員10名雇用

○業務内容：木綿衣（ルウンペ）20着製作

○展示

ア 「アイヌ文化フェスティバル in しらおい」

展示期間：12月23日

展示場所：白老コミュニティーセンター

イ 「作品展 アイヌ民族の晴れ着ールウンペ」

展示期間：3月14日～5月30日

展示場所：アイヌ民族博物館特別展示場

### (3) 衣服文化財資料データベース化事業

- ・アイヌ衣服文化の伝承、保存を推進するため、当館収蔵資料「登録カード」に記載してある情報を基に、衣服文化財のデータベースの作成を行った。

○期間：9月1日～3月31日 臨時職員2名雇用

○業務内容：

ア データベース作成

イ データベースへの資料の登録

## 1-15：イオルチセ維持補修事業（財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構受託事業）

事業経費計：312,195円

---

定款第4条（6）（7）に掲げる事業は以下の通り実施した。

### (1) 人件費

- ・臨時職員1名を雇用した。

### (2) チセ維持補修事業

- ・イオル事業において建設したチセの、維持補修を行った。

○期間：3月18日～3月31日

○業務内容：

ア チセ壁補修

## 2：管理費

事業経費計：35,692,572円

---

定款第4条（1）（7）（9）に掲げる事業は以下の通り実施した。

(1) 人件費

- ・役員及び総務課職員人件費を計上した。

○役員 3名

○正職員 3名、定期職員 1名、臨時職員 4名、派遣職員 1名を雇用した。

(2) その他管理費

- ・会議費、水道光熱費、保険料、事務費、消耗品費等、財団の管理に必要な経費を計上した。

---

**3：物品販売事業（特別会計事業）**

**事業経費計：39,931,733円**

---

定款第4条（1）（9）に掲げる事業は以下の通り実施した。

(1) 人件費

- ・正職員 2名、臨時職員 1名を雇用した。

(2) 図書販売事業

- ・ミュージアムショップ等において、当館の刊行図書をはじめ、アイヌ民族関係図書を販売した。

(3) 商品販売事業

- ・ミュージアムショップ等において、アイヌ民族の伝統的手工芸品をはじめ、ミュージアムグッズ、白老の工芸家の作品等を販売した。

(4) 飲食品販売事業

- ・ミュージアムカフェリムセにおいて、アイヌの伝統的な飲食品を販売し、食文化の理解を図るとともに、軽食等も販売することによって利用者の便益の向上を図った。

(5) 貸衣装事業

- ・アイヌの伝統衣服等について、利用者の要望に応じて有料にて貸与した。

---

**4：駐車場管理事業（特別会計事業）**

**事業経費計：8,520,320円**

---

定款第4条（1）（9）に掲げる事業は以下の通り実施した。

(1) 人件費

- ・臨時職員 2名を雇用した。

(2) 駐車場周辺区域整備

- ・旧ミンタラ施設の撤去による駐車場から当館への動線の変更に伴い、標識を設置し、利用者の利便性を向上した。また当館側ミンタラ跡地に植樹、芝張り等を行い、景観の整備を行った。

## 第2 処務の概要 (平成23年3月31日現在)

### 1 役員等に関する事項

#### (1) 就任状況等

役名	氏名	当初就任年月日	就任年月日	職務	手当	職業(業種)	備考
理事	野本勝信	H8.10.9	H22.10.15～ 選任後2年以内 に終了する事業 年度のうち最終 のものに関する 定時評議員会 の終結の時まで	代表理事	80,000	会社役員	H14.10.9 理事長就任
	野村茂樹	H13.11.19	〃	専務理事	80,000	無職	H14.10.9 専務就任
	牧野正典	H20.10.9	〃	常務理事	150,000	団体役員	H20.10.9 常務就任
	中村政信	H10.10.9	〃			漁業	
	加藤忠	H6.10.9	〃			団体役員	
	上野正信	H14.2.13	〃			漁業	
	中出正	H14.5.31	〃			団体役員	
	壬生龍之介	H14.2.13	〃			会社役員	
	長谷川邦彦	H14.10.9	〃			自営業	
監事	中山繁	H4.10.9	H21.6.5～ 選任後4年以内 に終了する事業 年度のうち最終 のものに関する 定時評議員会 の終結の時まで			自営業	
	太田實	H17.3.26	〃			無職	
評議員	大須賀るゑ子	H22.11.1	H22.11.1～ 選任後4年以内 に終了する事業 年度のうち最終 のものに関する 定時評議員会 の終結の時まで			無職	
	川田聖	〃	〃			無職	
	今野邦紀	〃	〃			団体役員	

古俣博之	〃	〃			中学校長	
山田桂一	〃	〃			会社役員	
中野勝征	〃	〃			無職	
田村文一	〃	〃			無職	
森竹春次郎	〃	〃			無職	
伊東稔	〃	〃			無職	
岩間隆一	〃	〃			無職	

(2) 同一の親族（3親等以内の親族及びこの者と特別の関係にある者）である理事なし。

(3) 同一の親族（3親等以内の親族及びこの者と特別の関係にある者）である評議員なし。

## 2 職員に関する事項

### (1) 主な職員

職名	氏名	採用年月日	発令年月日	備考
事務局 長	石井和彦	H22.4.1	H22.4.1	白老町派遣
副館長	村木美幸	S62.7.1	H21.4.1	
学芸課 長	野本正博	H7.7.1	H21.4.1	
伝承課 長	山丸郁夫	H9.5.1	H21.4.1	
伝承専門員	新井田幹夫	S57.2.1	H15.4.1	
伝承課解説係長	野本三治	H7.6.12	H21.4.1	
伝承課事業普及係長	岡田恵介	H5.4.1	H21.4.1	
総務課総務係長	上河由紀	H12.4.1	H14.4.1	
総務課管理係長	吉田賢	H19.4.1	H21.4.1	

### (2) 職員数

正職員数	22名		
定期職員数	3名		
臨時職員数	43名		
特別研究員数	1名		
派遣職員数	1名	合計	70名

### 3 役員会に関する事項

#### (1) 理事会

回及び開催年月日	議事及び報告事項	会議の結果
第1回理事会 平成22年5月26日(水) 13:30~15:11	議事 1. 第34期平成21年度事業報告書について 2. 第34期平成21年度収支決算書について 3. 公益法人改革について 報告 1. 平成22年度入場者数実績(4月末現在)について	1. 全員異議なく可決 2. 〃 3. 〃  ・欠席者:加藤忠理事
第2回理事会 平成22年6月29日(火) 15:00~16:00	議事 1. 評議員選定委員会の委員選任について 報告 1. 定款変更案の概要について 2. 平成22年度入場者数実績(5月末現在)について	1. 満場一致で以下を選出。 アイヌ民族博物館評議員: 伊東稔 アイヌ民族博物館監事: 中山繁 アイヌ民族博物館事務局: 石井和彦 外部委員:和歌宏侑 外部委員:山崎宏一 ・欠席者:なし
第3回理事会 平成22年9月14日(火) 15:30~16:30	議事 1. 第35期平成22年度 第一次事業計画書の変更(案)について 2. 第35期平成22年度 第一次収支予算書の変更(案)について 3. 寄附行為の変更について 報告 1. 平成22年度入場者数実績(8月末現在)について	1. 全員異議なく可決 2. 〃 3. 〃  ・欠席者:小川利孝理事
第4回理事会 平成22年9月24日(金) 13:35~15:11	報告 1. ポロト地区におけるアイヌ伝統工芸品直売店出店調整(案)について	・欠席者:加藤忠理事
第5回理事会 平成22年9月29日(水) 14:30~15:50	報告 1. 今後の理事体制のあり方について	・欠席者:中村政信理事
第6回理事会 平成22年10月6日(水) 14:30~14:50	協議 1. 今後の理事体制のあり方について	・欠席者:野村茂樹理事 牧野正典理事
第7回理事会 平成22年10月13日(水) 14:30~15:15	議事 1. 定款の変更案について	1. 全員異議なく可決  ・欠席者:加藤忠理事、中村政信理事、長谷川邦彦理事
第8回理事会	議事	

平成 22 年 10 月 19 日 (火) 13 : 30 ~ 13 : 45	1. 三役の互選について  報告 1. 最初の評議員の選任について	1. 満場一致で以下を選出。 代表理事：野本勝信 専務理事：野村茂樹 常務理事：牧野正典  ・欠席者：加藤忠理事
第 9 回理事会 平成 23 年 1 月 25 日 (水) 13 : 30 ~ 14 : 05	議事 1. 第 35 期平成 22 年度第二次事業計画書の変更(案)について 2. 第 35 期平成 22 年度第二次収支予算書の変更(案)について	1. 全員異議なく可決 2. 〃  ・欠席者：中出正理事
第 10 回理事会 平成 23 年 3 月 22 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 25	議事 1. 第 35 期平成 22 年度第三次収支予算書の変更(案)について 2. 第 36 期平成 23 年度事業計画書(案)について 3. 第 36 期平成 23 年度収支予算書(案)について 4. 役員報酬規程の制定について 5. 給与規程の一部改正について 報告 1. 平成 22 年度入場者数実績(2 月末現在)について	1. 全員異議なく可決 2. 〃 3. 〃 4. 〃 5. 〃  ・欠席者：中出正理事、 長谷川邦彦理事

(2) 評議員会

回及び開催年月日	議事及び報告事項	会議の結果
第 1 回評議員会 平成 22 年 5 月 26 日 (水) 10 : 00 ~ 11 : 45	議事 1. 第 34 期平成 21 年度事業報告書について 2. 第 34 期平成 21 年度決算書について 報告 1. 公益法人制度改革について 2. 平成 22 年度入場者数実績(4 月末現在)について	1. 全員異議なく可決 2. 〃  ・欠席者：なし
第 2 回評議員会 平成 22 年 6 月 29 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 00	議事 1. 評議員選定委員会の委員選任について  報告 1. 定款変更案の概要について 2. 平成 22 年度入場者数実績(5 月末現在)について	1. 満場一致で伊東稔評議員を選出。   ・欠席者：花岡ケイ子
第 3 回評議員会 平成 22 年 9 月 14 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 00	議事 1. 第 35 期平成 22 年度第一次事業計画書の変更(案)について 2. 第 35 期平成 22 年度第一次収支予算書の変更(案)について	1. 全員異議なく可決 2. 〃

	<p>3. 寄附行為の変更について 報告</p> <p>1. 平成 22 年度入場者数実績（8 月末現在）について</p>	<p>3. 〃</p> <p>・欠席者：なし</p>
<p>第 4 回評議員会 平成 22 年 10 月 8 日（水） 13：30～15：15</p>	<p>議事</p> <p>1. 任期満了に伴う理事の選任について</p> <p>報告</p> <p>1. ポロト地区におけるアイヌ伝統工芸品店出店調整（案）について</p> <p>2. 平成 22 年度入場者数実績（9 月末現在）について</p>	<p>1. 理事体制について、再度理事会での検討を要請することを満場一致で可決した。</p> <p>・欠席者：田村文一評議員</p>
<p>第 5 回評議員会 平成 22 年 10 月 15 日（金） 18：00～19：15</p>	<p>議事</p> <p>1. 定款の変更（案）について</p> <p>2. 任期満了に伴う理事の選任について</p>	<p>1. 全員異議なく可決</p> <p>2. 小川理事の退任及び以下の選任を満場一致で可決した。 壬生龍之介理事、上野正信理事、中出正理事、加藤忠理事、野村茂樹理事、牧野正典理事、長谷川邦彦理事、野本勝信理事、中村政信理事留任</p> <p>・欠席者：なし</p>
<p>第 6 回評議員会 平成 22 年 10 月 28 日（木） 17：55～18：05</p>	<p>報告</p> <p>1. 評議員選定委員会の選定結果報告について</p> <p>2. 三役互選結果の報告について</p>	<p>・欠席者：塚見紀雄評議員、木村安博評議員、花岡ケイ子評議員</p>
<p>第 7 回評議員会 平成 23 年 1 月 25 日（水） 15：00～16：05</p>	<p>議事</p> <p>1. 第 35 期平成 22 年度第二次事業計画書の変更（案）について</p> <p>2. 第 35 期平成 22 年度第二次収支予算書の変更（案）について</p>	<p>1. 全員異議なく可決</p> <p>2. 〃</p> <p>・欠席者：今野邦紀評議員、森竹春次郎評議員</p>
<p>第 8 回評議員会 平成 23 年 3 月 23 日（水） 13：30～15：55</p>	<p>議事</p> <p>1. 第 35 期平成 22 年度第三次収支予算書の変更（案）について</p> <p>2. 第 36 期平成 23 年度事業計画書（案）について</p> <p>3. 第 36 期平成 23 年度収支予算書（案）について</p> <p>4. 役員報酬規程の制定について</p> <p>5. 給与規程の一部改正について</p> <p>報告</p> <p>1. 平成 22 年度入場者数実績（2 月末現在）について</p>	<p>1. 全員異議なく可決</p> <p>2. 〃</p> <p>3. 〃</p> <p>4. 〃</p> <p>5. 〃</p> <p>・欠席者：山田桂一評議員、森竹春次郎評議員</p>

#### 4 監査に関する事項

監査実施日	監査事項
第1回 平成22年5月18日(火)	平成21年度決算監査及び月例監査(平成22年1月から3月支出伝票等)
第2回 平成22年7月27日(火)	月例監査(平成22年4月から6月分伝票等監査)
第3回 平成22年10月26日(火)	月例監査(平成22年7月から9月分伝票等監査)
第4回 平成23年2月1日(火)	月例監査(平成22年10月から12月分伝票等監査)

#### 5 許可、認可及び承認に関する事項

許可・認可及び承認年月日	許可・認可・承認事項	備考
平成22年4月1日	平成22年度公園使用料の減免	年間3,815,696円

#### 6 契約に関する事項

契約事項	契約事項	契約金額	相手方	契約概要
平成22年 4月1日	博物館監視カメラリース 契約	55,920円	住信・松下フィナンシャルサービス株式会社	
4月1日	ポロト地区公衆トイレ管理業務 委託契約	1,428,840円	白老町	
4月1日	学校給食残飯買取	1,000円	白老町教育委員会	熊餌用
4月1日	ふるさと雇用再生特別対 策推進事業	19,308,484円	白老町	
4月1日	緊急雇用創出推進事業し らおい観光コンシェルジュ 担い手育成事業	2,719,500円	白老町	
4月1日	緊急雇用創出推進事業ア イヌ文化海外発信事業	5,369,236円	白老町	
4月1日	アイヌの伝統的生活空間再 生事業「伝統者育成事業」	20,034,000円	財団法人アイヌ文化振 興・研究推進機構	
4月1日	平成22年度観光写真撮影業務	60,000円	有限会社白老観光写真社	
4月10日	アイヌの伝統的生活空間再 生事業「試験栽培等業務」	6,000,000円	財団法人アイヌ文化振 興・研究推進機構	
6月25日	アイヌの伝統的生活空間 再生事業「チセ管理業務」	3,000,000円	財団法人アイヌ文化振 興・研究推進機構	
7月1日	地域伝統文化総合活性化 事業(アイヌ伝統文化の 確かな継承促進事業)	9,858,145円	文化庁	
7月8日	アイヌ文化を学ぶふるさと 学習事業		白老町教育委員会	

7 寄附金に関する事項

なし

8 主務官庁の指示に関する事項

なし

9 会計に関する事項

公認会計士の関与の有無なし

10 税法上の収益事業に関する事項

科 目	金 額	
物品販売業収入		
（1）商品販売収入		
テレホンカード	10,000 円	
手工芸品	3,082,898 円	
フィルム・カメラ	184,300 円	
ムックリ	2,776,920 円	
絵はがき	328,310 円	
受託手工芸品等	8,194,282 円	
クマのえさ	1,209,795 円	
トンコリ	1,946,400 円	
切手類	378,150 円	
その他	159,272 円	
商品販売収入計		18,270,327 円
（2）図書収入		
受託販売図書類	4,806,974 円	
財団刊行物	946,907 円	
図書収入計		5,753,881 円
（3）飲食品販売収入		
鮭燻製	5,431,450 円	

鮭みりん	2,133,500 円	
ソフトクリーム	2,883,690 円	
ジュース・コーヒー	335,500 円	
オハウセット	614,100 円	
オハウ	148,400 円	
そば・うどん	719,900 円	
ココア	187,800 円	
牛乳・茶	404,000 円	
ビール・酒	827,900 円	
ジュース・コーヒー（自販機）	475,484 円	
ペネイモ	169,600 円	
カボチャ団子	111,900 円	
その他	64,000 円	
飲食品販売収入計		14,507,224 円
物品販売業収入計		38,531,432 円
物品貸付事業収入		
（１）貸衣装収入		
貸衣装収入	363,300 円	
物品貸付業収入計		363,300 円
駐車場業収入		
（１）ポロト駐車場管理収入		
大型バス（5,889 台）	5,889,000	
マイクロバス（749 台）	599,200	
乗用車（11,826 台）	3,547,800	
自動二輪（251 台）	25,100	
駐車場業収入計		10,061,100 円
事業収入計		48,955,832 円

1 1 株式の保有等に関する事項 なし

1 2 その他重要事項 なし